

# ゆがわら

広報

2011

1

Vol.588

YUGAWARA PUBLIC RELATIONS MAGAZINE



年頭のごあいさつ	2・3
特集 新春特別対談 『これから湯河原 未来予想図を描く』	4~7
平成22年度湯河原町表彰	8
二十歳の門出 ~成人のつどい~	12
保健・福祉ガイド	13
冬を楽しむイベント情報	14・15
美術館ほっとニュース	16
安全・安心まちづくり情報	17
ゆがわらっこ	18
インフォメーション	19~21
ごみカレンダー	22
みんなのカレンダー	23

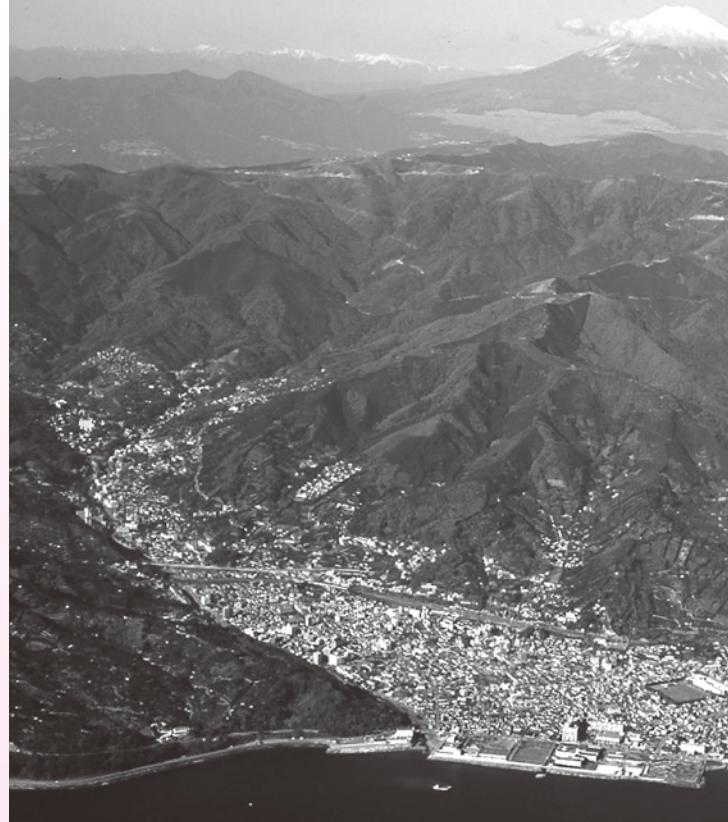
## みやのうえ保育園 生活発表会

はじめはステージに上ることさえ恥ずかしがっていた子どもたち。練習の中でたくさんの自信と勇気を身につけることができました。みんな元気いっぱいの演技をお父さん、お母さんに見せることができたね。

# 行政

## Administration

富とみ  
田た  
幸ゆき  
宏ひろ  
湯河原町長



## 年頭のごあいさつ

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、湯河原町長に就任して以来、最優先の課題として取り組んでまいりました「行財政改革」「財政再建」の全てと、「ゆがわら元気回復プラン」として掲げた5項目の施策のそのほとんどを、昨年までに達成することができました。まずは、皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

そして迎えました2011年は、湯河原町が将来に向けて新しい一步を踏み出す節目の年でございます。

4月には、湯河原町新総合計画「ゆがわら2011プラン」がスタートいたします。策定には、広くそして多くの町民の皆様にご参画いただき、まちの将来像を「湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち 湯河原」といたしました。

「観光立町推進条例」も、4月に施行いたします。町民一人一人が「おもてなしの心」を持って湯河原を訪れる方をお迎えし、町全体が一体となって観光立町の推進に取り組んでいくことを目指しております。

このような中、ボランティアの方々には様々な分野で、欠かすことのできないお力として活躍していただいております。その活動が多くの町民の皆様に伝わり、広まっていくようにしてまいりたいと考えております。

施設の整備では、昨年、旧中学校体育館を町民体育館として、また、旧分庁舎は地域福祉センターに整備いたしました。本年は、いよいよ本格的にその運用を始めてまいります。

産業の振興では、着地型の旅行商品の開発、湯河原駅前広場再整備計画の策定が行われ、「箱根・湯河原・熱海・あしがら観光圏」が国の認定を受けました。引き続き、地域に埋もれた観光資源の発掘と活用を図ってまいります。また、「担々やきそば」のB級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」への参加や、「湯河原温泉地域商品券」の発売を契機に、地域経済が益々活性化するものと期待しております。

このほか、町の水道事業、温泉事業、下水道事業の3事業について、健全な経営の確保のために、一體的に責任ある立場で執行に当たる公営企業管理者を置くことといたしました。

これまでの行財政改革の流れを止めることなく、更に取り組みを進め、安全・安心のまちづくりのために、全身全霊をもって引き続き町政を担っていく覚悟でございます。旧年にも増して、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、新しい年が、皆様にとってより素晴らしい年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

# 議会

Assembly

湯河原町議会議長

室伏重孝  
むろふし しげたか



## あいさつ



明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

議長に就任し初めての新年を迎え、その重責に身も心も引き締まる思いですが、気持ちも新たに多くの課題に取り組んでいく所存でございます。

さて、私ども湯河原町議会は、昨年の12月定例会におきまして、本町の進むべき方向性を定める、湯河原町新総合計画と湯河原町観光立町推進条例という、二つの重要な議案を全会一致で可決いたしました。

一つ目の新総合計画は、本町の将来像を「湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち 湯河原」とし、今後10年間の町政運営の指針である「基本構想」が柱となっており、また、その実現を図るための施策を体系的に示す「基本計画」についても、湯河原町議会基本条例に基づき、一体のものとして、議決いたしました。

二つ目の観光立町推進条例は、観光に直接携わらない方々も含め、町民一人一人が、湯河原らしい真の「おもてなしの心」をもって観光立町の実現を目指すため、制定をいたしました。

現在、静岡県熱海市と神奈川県西部地域2市8町が県境を越えて連携する「箱根・湯河原・熱海・あしがら観光圏」において、広域誘客事業を推進しておりますが、特に、観光において結びつきの深い箱根

町と熱海市の1市2町で、防災面も含めた広域連携を図っていきたいと考えております。

また、町議会議員の任期は、来年3月末までとなることから、昨年6月に設置した「湯河原町議会改革等特別委員会」において、今後の議員定数や議員報酬、期末手当等について協議・検討を行っております。私ども自らの事項ですので、しっかりと議論をしていく必要があると認識しております。

そして、本年3月定例会からは、町民の皆様に、「身近に感じる議会」として情報発信するため、議場内にテレビカメラを設置し、住民ホールで議会映像が視聴できる「議会映像テレビ中継システム」を導入いたします。役場にお立ち寄りの際には、ぜひ、住民ホールで議会の様子をご覧いただき、更には、議場での傍聴へとつながることを期待しております。

これらに加え、町議会の最高規範であります湯河原町議会基本条例は、制定から4年が経過し、議会を取り巻く環境も変わってきたことから、議会が直接、町民の皆様方に説明責任を果たすことができるよう、議会報告会などの実施に向け、見直しをしておりますので、まとまり次第、ご報告したいと考えております。

輝かしい新春にのぞみ、町民の皆様のご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、本年が、皆様にとって、明るく幸せで実りある年となりますようお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



現役大学生

まつ い  
松井 一寿



シンガーソングライター

つじ ありさ  
辻 有沙



湯河原町長

とみ た  
富田 幸宏

～新春特別対談～

## これからの湯河原

未 来 予 想 を 描 く



### ◆辻有沙さんのプロフィール

東京出身で湯河原を拠点として活動する23歳のシンガーソングライター。10歳から作詞作曲を始め、15歳からオリジナル曲を中心に主に神奈川県でライブを始める。20歳の時に参加したコンテストでの受賞をきっかけにソロ活動を開始。現在は湯河原に暮らしながら、マイペースに曲を作っている。海が好き。絵を描くのが好き。写真を撮るのが好き。

2011年最初の広報ゆがわらの特集は、シンガーソングライターの辻有沙さんと現役大学生の松井一寿さんをお迎えして、新春特別対談をお送りします。

これからの湯河原を担っていく若者お二人が、湯河原の魅力や将来の夢、これからの湯河原をもっと良くするためにには何が必要かなど、町長と本音のトークを繰り広げました。

いったいどんな『未来予想図』が描かれたのでしょうか。

### ◆松井一寿さんのプロフィール

湯河原生まれ、湯河原育ちの22歳。宮下の「松井魚店」の長男で、現在は横浜商科大学商学部貿易・観光学科の4年生。小田急箱根ホールディングス株式会社に就職が内定していて、4月からは新社会人となる。趣味は野球やゴルフなどのスポーツ全般。現在も町内の草野球チームに所属している。

**富田町長（以下「町長」）** あけましておめでとうございます。今日は、新春特別対談として素敵なお話ををお迎えしています。

**松井一寿さん（以下「松井」）** あけましておめでとうございます。松井一寿です。湯河原で生まれ育った22歳です。現在は横浜商科大学に在学中で、大学では観光学を専攻しています。湯河原に対する思いを形にしたいとの気持ちで勉強しています。

**辻有沙さん（以下「辻」）** はじめまして。辻有沙です。23歳のシンガーソングライターです。湯河原町を大好きになり、最近転入してきました。特に海が好きです。よろしくお願ひします。

### ◆町長に会ってみての印象は？

**松井** 実はお嬢さんと同級生で、町長という立場の前に、お父さんのような存在です。そして、湯河原に来る人は町長を「格好良くてさわやか」だと言いますし、私もそう思います。

**町長** それはうれしいお年玉ですね。松井さんは私の次女と同級生で、3年前の成人式で松井さんがはかま姿だったの思い出します。

**辻** 私が初めてお会いした町長は浴衣姿で、その印象が強いです。女性の私からも町長は格好良くて、海パンにTシャツも似合いそうですよね。今日のテーマは『未来予想図』ですが、一昨年前の夏に湯河原に引っ越してきたときの未来予想図には、今日この場にいるなんて全く描かれていなくて、今はあの時の未来予想図をはるかに超えた場所にいるんだと、そして、湯河原に来て良かったなと思っています。

**町長** 新春対談ということで、辻さんには素敵なお

物姿で来ていただきました。髪を結うのに湯河原を意識していただいたそうですね。

**辻** 湯河原スペシャルと名づけました。梅林が有名なので、花飾りは梅を中心に、そして、髪の流れを波のようにして、吉浜海岸をイメージしました。

**町長** 若い人が、髪形にこだわりを持って、湯河原への気持ちを込めてくれるという素敵なお話を聞けるのも新春ならではですね。

**松井** なかなか女性の着物姿を見る機会がなく、成人式以来のことでの少し緊張しますね。

**辻** 普段はジーンズ、Tシャツ、キャップ、スニーカーで、しかもギターを弾くときには足を組み、ボーイッシュなスタイルで音楽をやっています。今日は着物で少し恥ずかしいですが、めったにない機会なのでうれしいです。

### ◆自分にとっての湯河原

**松井** 一言で言えば『日常』です。そして、この町に対して熱い気持ちを持って接していきたい。いわば恋人みたいな存在かもしれません。自宅から大学へは片道2時間かけて通っていますが、それは一つのこだわりで、観光学を学ぶ上でその足場は崩さないようにしています。

**町長** 授業が終わって湯河原に帰ってきたなど感じる瞬間はありますか。

**松井** 湯河原駅に着いて電車を降りたときに「空気が違う」と感じますね。

**町長** 私も同じで、都会から帰って来た時に、夏はさらっと、冬はあたたかいと感じます。それは、湯河原に住んでいる人には当たり前になって、そのあ





りがたさを忘れてはいることかもしれません。

**辻** 私にとって湯河原は『なりたい私になれる町』です。海が好きだと素直に表現できる自分がいるし、出会った人が温かい。私もこんなふうになりたいと思える人がたくさんいるんです。

**町長** 湯河原に来るきっかけは何だったのですか。

**辻** 最初に湯河原に来たのは、おばあちゃんの引っ越しの手伝いでした。電車を降りた瞬間に、体が“好きだな”と感じて、思わず立ち止まってしまいました。初めて吉浜海岸を散歩したときの感動は忘れられません。吉浜の海はいろいろな表情に会うことができて、新しい表情を探することで新しいアイデアが生まれるんです。今までいろんな海を見てきましたが、吉浜だけが特別な感じがする。何か大切なものが残っている感じがします。この海はサーファー文化が根付いていて、優秀なライフセーバーがたくさんいて、とても健康的な明るい海だということがすごくうれしいですよね。そして、海も人間も、新参者の私をすんなりと受け入れてくれました。

**町長** 昔から母が海の家を経営していて、小学校の夏休みはいつも海にいました。吉浜の海や人間が好きだと聞くとうれしいです。辻さんは湯河原にずっと住んでいる人が忘れている大切なものを思い出させてくれますね。

**松井** 日常を当たり前に過ごしていて、そのありがたみを忘れないかもしれません。私は観光学を学んでいるおかげで、今まで知らなかった湯河原に出会うことができていますが、自分でなく、皆さんにも自分の町を知るきっかけを作れないかと、今は研究しているところです。

**町長** そのとおりですね。例えば、有名なお祭りに

は人が集まりますが、それは地元の人たちがそのお祭りを大切にしていて、その人たちの姿に惹かれて集まる部分もあるでしょう。地元の人たちのこだわりがあったり、家族の歴史があったり、つながりがあったりと、その土地に住む人が、自分の町に興味を持つことが大切です。

### ◆音楽から考える湯河原

**町長** 辻さんのCDを聞かせてもらいましたが、私のような年代にも聞きやすく、特に『Beach Girl』という曲を聴くとほっとしますね。

**辻** あの曲は私の湯河原ライフそのものです。歌詞にもあるように、私にとって海は一番良い『深呼吸』ができる場所。それは波の寄せて返す動きと、人間の呼吸に共通する部分があるからかもしれません。

**松井** 私はプロモーションビデオも見させてもらいました。海などの湯河原の風景がたくさん映っていて、辻さんのアクティブな姿も見られますよね。

**辻** プロモーションビデオと言っても手作りで、カメラマンは母。自分のパソコンで編集しました。湯河原の町を自転車で巡ったり、海に入ったりしています。あるファンの人がビデオのロケ地巡りをして、その場所を一生懸命探してくれたことがあって、それはとてもうれしかったです。

**松井** それはまさに観光につながる部分ですね。最近ではドラマのロケ地巡りもありますからね。

**辻** 以前は、湯河原は都心から遠いイメージがありました。ずっと遠い温泉街というイメージ。でも実際に来てみてそんなことないですね。

**松井** 数字でみても東京から電車で90分。距離でも90kmです。『100』の大台を切っていることを皆さんに実感していただければと思います。

### ◆これからの湯河原

**松井** 伝統や文化などの湯河原の良さや、基幹産業である観光というものを守っていきたいし、長く続けて欲しい。それを担う人材の確保が課題ですね。観光に対する人材教育を学校教育に取り入れれば、20年後、30年後を担う人材が育つでしょう。

**町長** 湯河原では6月になると蛍が飛び交いますが、実は小学生が幼虫を放流しています。20年、30年先にも、蛍が飛び交う環境が続けば、放流をした子どもたちは、自然とその環境を大切にするでしょう。思い出の中で、自信を持って湯河原の良さを感じられることが重要です。

**松井** そういう参加型の教育が、もっと総合的学習の時間などに取り入れてもらえるといいですね。

**辻** 私は湯河原にはあまり変わって欲しくありません。奥湯河原のあの風情はかけがえがないですし、海も湘南のようになって欲しいとは思わない。今の

ままの海をどうやったら残せるかが大事なのではないでしょうか。そして、もっとみんなに吉浜の海を知って欲しいですね。健康的な海のイメージがどんどん広がっていけばと思います。

**町長** 昔からの湯河原ファンは「湯河原は変わって欲しくない」と言いますね。それは、おいしいお店を知られたくないというのに似ているのかもしれません。吉浜海岸も砂浜が広くて、穏やかな海は見ていて気持ちが良い。温泉も大事ですが、夏以外の海も2枚看板として表現できると良いですね。

**松井** 同感です。これからはハード面の整備に頼った観光開発の時代ではありません。新しいものに頼らない、湯河原らしさというものを考えていきたいです。

**町長** 歴史や文化も観光の一つですが、そもそもそこにある『人』に会いに来るのも観光の要素です。その中で、湯河原の温かい人柄はとても重要です。

### ◆出会いがつなぐ未来へ

**辻** 『東京で音楽をやっています』と言っても特段何も始まりませんが、湯河原で音楽をやっていると自然に人に会えるのです。あるカフェが好きで、そこでライブをやらせてくださいと頼んだことがきっかけで、今ここにつながっています。音楽から人の輪がどんどん広がっている。そしてそのつながりに助けられて、今の自分がいる。一人ではできることをたくさんやらせてもらっている感じがします。

**町長** 私は最近若い人に出会いの大切さをお話することがあります。実は、松井さんの魚屋には、彼のおじいさんがやっているころに、魚を買いに行ったことがあります。また、彼が大学で専攻している観光学の羽田教授は、湯河原が3年前に観光関連の会議を開いた時の座長を務めていただきました。そんなことからも、私と松井さんはつながっています。出会いは自分では作れません。人からいただけるものです。そしてその気持ちを持ち続ければもっと出



会いが広がっていくと思います。

### ◆将来の夢…

**松井** 4月から新社会人になります。大学4年間で、湯河原を考える機会をもらったので、これから自分に何ができるか考えながら、湯河原を担っていける人材になりたい。それは夢であり、永遠の目標です。

**辻** いつか吉浜にレコーディングスタジオを建てたいです。自分が好きな場所で音楽を作れる音楽になって、自分の好きなものをいろんな人に伝えられる曲を作っていきたいです。

**町長** お二人とも夢をぜひかなえて欲しいですね。そして、今日新たな出会いが生まれたので、「あのときこんなことを語ったね」と、将来話してもらえることが私の夢かもしれません。私も湯河原が好きで、これからも湯河原で生きていきます。今日は刺激をたくさんいただきて、楽しいひとときでした。

ありがとうございました。

**辻・松井** ありがとうございました。



チャオ  
**Ciao! 79.6 MHz**  
FM熱海湯河原

対談の様子は、1月5日(水)の14:00と1月9日(日)の20:00から、エフエム熱海湯河原(79.6MHz)の『富田湯河原町長 湯ったりトーク』で放送します。

インターネットラジオ“サイマルラジオ”でも視聴できます。(http://www.simulradio.jp/)

## おめでとうございます 平成22年度 湯河原町表彰

秘書広報室 内線246

1月5日(木)に湯河原観光会館で行う湯河原町賀詞交換会で、地方自治の振興、公共の福祉増進、文化の向上などに貢献された方々や町民の模範となる行いをした方々を表彰する「平成22年度湯河原町表彰式」を開催します。

今年度表彰されるのは次の方々です。今までのご功績に心から感謝申し上げます。



### 功労表彰（7人）

◆岡崎潤さん（湯河原町民生委員・児童委員18年、うち会長6年）

◆高橋賢次さん（湯河原町民生委員・児童委員18年）

◆石井朝光さん（湯河原町民生委員・児童委員15年）

◆室伏常夫さん（湯河原町民生委員・児童委員15年）

湯河原町民生委員・児童委員として、地域福祉活動を積極的に推進し、社会福祉向上に尽力されました。

◆鈴木隆義さん（湯河原町青少年指導員18年、うち会長6年）

◆貴田美穂子さん（湯河原町青少年指導員18年）

◆熊谷陽子さん（湯河原町青少年指導員18年）

湯河原町青少年指導員として、多年にわたり青少年育成活動に従事し、その推進に貢献されました。

### 伊藤鶴雄さんが 厚生労働大臣表彰を受賞

水道課 内線752

12月2日(木)に第55回簡易水道整備促進全国大会が開催され、(株)伊藤工務店取締役会長で宮上にお住まいの伊藤鶴雄さんが、平成22年度生活衛生事業功労者（水道関係功労者）として表彰されました。

伊藤さんは長年水道事業に従事し、簡易水道組合の維持管理と水質確保に努め、海外でも水道工事の技術指導を行うなどしており、その功績が認められたものです。

この受賞に伊藤さんは、「賞をもらったことで、また気を引き締めてやっていこうという気になりました。」とおっしゃっていました。



### 高橋三重吉さんが 文部科学大臣表彰を受賞

社会教育課 ☎62-1125

11月25日(木)に第51回全国体育指導員研究協議会が開催され、湯河原町体育指導委員で福浦にお住まいの高橋三重吉さんが、平成22年度体育指導員功労者として表彰されました。

高橋さんは昭和61年から体育指導員として、スポーツの指導と普及に努められ、体育指導委員会の副議長や議長として16年間、その運営に尽力されました。また、議長を退いた後も委員として後進の育成に尽力され、その功績が認められたものです。



やまだあきお  
山田昭夫さん、中村貞子さんが  
神奈川県保健衛生表彰を受賞

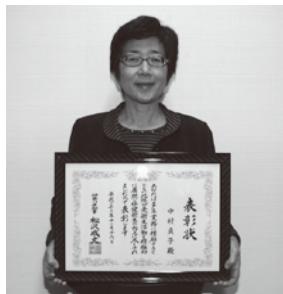
秘書広報室 内線247

11月16日(火)に平成22年度神奈川県保健衛生表彰式が開催され、吉浜にお住まいの山田昭夫さんと、同じく吉浜にお住まいの中村貞子さんが表彰されました。

山田さんは、温泉や井戸掘削を行う株式会社ヤマセイの代表取締役で、昭和36年からこのお仕事をされています。「私たちの仕事は、言わば温泉旅館の縁の下の力持ちのような仕事です。最近は既存の温泉の改修が中心ですが、改修するからには前よりも良いものを提供し、旅館やお客様に喜んでもらいたいです。」とおっしゃる山田さん。今まで得てきた『信用』の積み重ねが、今回の受賞につながりました。



また、中村さんは、昭和61年から24年間、食生活改善推進団体『六彩会』のメンバーとして、食を通しての健康づくり活動に取り組んでこられ、現在は同会の会長を務められています。最近では小さい子どものころからの食育の推進にも力を注ぎ、保育園を訪問して食育に関する人形劇を行うなど、精力的に活動されています。



東台福浦小学校保護者と先生の会が  
神奈川県教育委員会表彰を受賞

社会教育課 ☎62-1125

11月22日(月)に平成22年度優良PTA神奈川県教育委員会表彰式が開催され、東台福浦小学校保護者と先生の会が表彰されました。

この表彰は、子どもの健全育成を図るなど、PTA本来の目的や性格に照らし、優良な実績を上げているPTAを表彰するもので、平成22年度で41回目となります。

東台福浦小学校保護者と先生の会は、PTAが主体となって、校外学習の安全確保や学習補助などの学校支援ボランティア活動を盛んに行っており、また、地域のイベントへの参加を通して、地域協働を推進しているなどの功績が認められて、今回の表彰となりました。

県境を越えた地域活性化へ  
湯河原温泉まちづくり協議会が始動!!

湯河原温泉まちづくり協議会事務局(湯河原温泉旅館協同組合内) ☎62-8400

湯河原町温泉場地区と静岡県熱海市泉地区にまたがる湯河原温泉の活性化に向けて、両地域の観光協会などが、11月22日(月)に「湯河原温泉まちづくり協議会」を設立しました。

湯河原温泉には、県境を流れる千歳川をはさんで約90の旅館が立ち並んでおり、行政の枠組みを超えて地域のデザインを検討し、温泉地としてのさまざまな仕組みを協議していく場を設けることで、長期的な視点に立ち、一体性のあるまちづくりを目指しています。

同協議会は、湯河原温泉旅館協同組合理事長の山本一郎さんを会長として、両市町の観光協会と旅館協同組合、湯河原町商工会の有志ら約30人がメンバーとなっており、今後は4つの専門部会の中で、温泉場地区を通る県道の歩道整備や植栽計画、泉地区の川沿いの遊歩道建設といった課題について協議していきます。

「ゆがわら2011プラン(湯河原町新総合計画)(案)」に  
ご意見をありがとうございました

地域政策課 内線232

9月27日(月)から10月18日(月)まで募集しました「ゆがわら2011プラン(湯河原町新総合計画)(案)」に対するご意見について、結果をおしらせします。

◆提出者数 18人 (内訳:持参2人、郵送9人、FAX5人、Eメール2人)

◆提出件数 72件 基本構想(案)に対する意見…0件  
基本計画(案)に対する意見…72件

意見の種類別件数	
ア 観光に対する意見	26件
イ 教育に対する意見	12件
ウ 都市計画に対する意見	9件
エ 農林水産に対する意見	6件
オ 地域政策に対する意見	5件
カ 環境に対する意見	4件
キ 土木に対する意見	4件
ク 財政に対する意見	3件
ケ 庶務に対する意見	1件
コ 介護に対する意見	1件
サ 福祉に対する意見	1件
合 計	72件

※いただいたご意見や、ご意見に対する町の考え方、計画への反映状況などの詳しい内容は、町ホームページ、役場地域政策課、教育センター、駅前観光案内所、観光会館、ヘルシープラザまたは図書館でご覧ください。

### ありがとうございました 湯河原町への寄附

財政課 内線241

#### ■12月1日(水) 東京電力株式会社小田原支社様

東京電力株式会社小田原支社様（中村 節 支社長）から、地域福祉協力活動の一環として、視覚障がい者の方など利用できる「テープ図書」や「大活字本」などを寄附していただきました。同支社は、昭和56年の国際障害者年を機に本活動を始められ、町へは平成11年からご寄附いただき、今年度で12回目となります。



#### ■12月2日(木) 故安藤 煉 様

故安藤燐様の遺言執行手続きに関与した弁護士から、まちづくり基金へ840万円のご寄附をいただきました。

故人は生前、湯河原町立図書館をよく利用されており、大変感謝されていたとのことで、遺産の一部を図書の購入のほか、図書館のために有効利用されることを願っていたそうです。

町では、ご寄附の趣旨に沿い、図書館の図書の購入のほか、図書館のために使わせていただきます。

#### ■12月10日(金) 国際ソロプチミスト湯河原様

国際ソロプチミスト湯河原様（柏木恵津子会長）から、12月5日(日)に開催したチャリティーバザーの収益金の一部を、社会福祉基金と豊かな環境づくり基金にご寄附いただきました。

町ではご寄附の趣旨に沿い、社会福祉と潤いのあるまちづくりのために使わせていただきます



#### ■12月20日(月) 故成毛貞子様

故成毛貞子様のご友人であるO様と、遺言書の作成・執行手続きに関与した弁護士から、まちづくり基金へ350万円のご寄附をいただきました。

故人は生前、友人や知人とともに生きた湯河原町とその社会福祉のために、遺産を寄附したいと考えていたとのことです。

町では、ご寄附の趣旨に沿い、福祉または健康に関する事業に使わせていただきます。

### 町への寄附を考えている方へ

湯河原町では、皆さんの善意による寄附金を、身近な地域社会のために役立て、まちづくりを推進しています。町への寄附には、使用目的を特定するものや特定しないもの、基金に積み立てるものなどがあります。詳しくは財政課（内線241）へお問い合わせください。

また、遺言をされた後、療養・生活費の残りの遺産をご自分の死後に寄附する簡単な遺言の方法などについては、お近くの弁護士事務所などで相談を受け付けています。

### 町有地を公売します

財政課 内線242

◆**入札日時** 2月22日(火)14:00～(受け付けと事前説明がありますので、13:15までにお集まりください。また、入札開始時刻に遅れると入札に参加できません。)

◆**会場** 役場第2庁舎3階会議室

◆**入札参加申込期間** 2月2日(水)～15日(火)

◆**入札保証金** 入札金額の5%以上(入札受け付け前に湯河原町指定金融機関などで納付してください。)

◆**公売物件**

○**所在** 湯河原町吉浜字吾妻坂531番1ほか(1区画)

○**面積** 2,299.03 m<sup>2</sup> (695.45坪)

○**地目** 宅地

○**用途地域など** 第1種住居地域

○**建ぺい率／容積率** 60%／200%

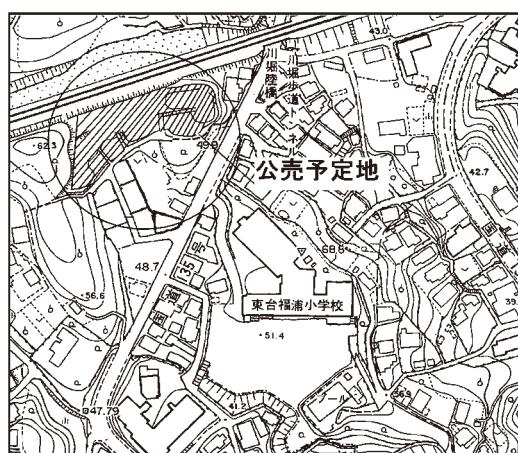
○**その他** 町営水道、公共下水道

○**希望売却価格** 7,850万円

※1 現在、隣接する町道の整備工事を行っているため、面積については工事完了後の測量に伴い軽微な変更がある場合があります。また、当該土地の状況、上下水道管の接続については財政課へお問い合わせください。

※2 当該地内の国有畠畔については、払い下げの手続き中です。

◆**問い合わせ** 財政課(担当: 櫻井)



## 平成23年消防出初式を開催!! 消防功労者68人を表彰!!

消防本部総務課 ☎60-0178

今年1年の安全を祈願するとともに、消防活動における士気高揚を図るため、新春恒例の「消防出初式」を開催します。

保育園児による幼年消防クラブの演技、中学校吹奏楽部による演奏、消防署救助隊による救助演技、消防団と消防署による一斉放水などを行います。

また、式典では、次の68人の消防功労者の皆さんに対する表彰も行われます。(敬称略)

◆日時 1月10日(月・祝) 10:00~

◆会場 湯河原海浜公園(荒天時は、湯河原中学校体育館で式典のみ開催)



### 湯河原町長表彰

#### 【優秀消防団員】

◆第6分団副分団長 木村 基◆第1分団部長 卷上 露  
浩昭◆第3分団部長 荻谷和彦◆第4分団部長 露  
木晶一◆第7分団部長 稲葉浩二◆第2分団班長  
望月隆史◆第5分団班長 野松野祐一◆第8分団班長  
岩本 学◆第9分団班長 高橋和之

### 神奈川県知事表彰

#### 【永年勤続(20年)優良団員】

◆第3分団分団長 橋本世士◆第7分団班長 村上 裕之◆第6分団団員 柏木大吉

### 神奈川県消防協会足柄下支部長表彰

#### 【優良(功労) 表彰】

◆第6分団分団長 常盤幸宏◆第3分団分団長 橋本世士◆第5分団分団長 福井清◆第2分団副分団長 山崎太一◆第5分団副分団長 榎本英二

#### 【永年勤続団員(20年)】

◆第8分団分団長 岩本喜治◆第6分団分団長 常盤幸宏◆第1分団部長 森雅尚◆第7分団部長 稲葉浩二◆第8分団部長 力石一義◆第7分団班長 村上裕之

#### 【永年勤続団員(15年)】

◆第5分団分団長 づきかずひさ	福井清◆第3分団副分団長 かりや かすひこ	望月和久◆第3分団部長 つゆ きてるかず	刈谷和彦◆第4分団部長 みなんみさわやすひろ
◆第5分団部長 露木晶一◆第5分団部長 もろほしなおき	南澤泰浩◆第5分団部長 すざき ひであき	◆第5分団部長 諸星直喜◆第5分団部長 すずき かずみち	◆第6分団部長 鈴木秀明◆第6分団部長 たかはしげみお
◆第9分団部長 鈴木一通◆第9分団部長 たかはしほうじ	高橋純夫◆第5分団班長 たなかおなや	◆第9分団班長 高橋二◆第9分団班長 たかはしほうじ	◆第5分団班長 田中直也◆第2分団団員 たなかおなや
◆第2分団団員 石川智士◆第2分団団員 いしかわさとし	霜中崇◆第2分団団員 しもなかたかし	◆第4分団団員 豊健士◆第4分団団員 おおたけのりかず	◆第5分団団員 土屋卓也◆第5分団団員 こいしかわともちか
◆第4分団団員 大竹紀和◆第5分団団員 おおたけのりかず	◆第5分団団員 小石川真央		

#### 【永年勤続団員(10年)】

◆第4分団班長 平野隆◆第6分団班長 安井潤一	ひらの なたかし	やす いじゅんいち
◆第3分団団員 小野智行◆第3分団団員 相野谷	おの のとゆき	あい の や
◆第4分団団員 松下博明◆第5分団団員 御嶽	まつした ひろあき	みたけ
◆第6分団団員 中村大司◆第6分団団員 加藤俊彦◆第8分団団員 小山博之	なかむらだいじ	か
◆第6分団班長 清人◆第6分団班長 とうとしひこ	かやまひろゆき	
◆第2分団団員 仁健士◆第4分団団員 藤俊彦◆第8分団団員 小山博之	こいしかわ ともちか	

### 湯河原町消防団長表彰

#### 【優良分団】

◆第6分団(鍛冶屋地区)

#### 【優良団員】

◆第6分団部長 鈴木一通◆第1分団班長	すずき かずみち	まつやまさかえ
◆第3分団班長 木村充良◆第7分団班長	き むらみつよし	松山栄
◆第2分団団員 仁健士◆第4分団団員	わたりけんじ	雨宮幸
◆第5分団団員 小石川真央◆第9分団団員	こいしかわ ともちか	まつやま た
◆第5分団班長 高橋政嘉	たかはしまよし	松山太
		たか

### 湯河原町消防協会長表彰

#### 【優良団員】

◆第9分団団員 高橋秀介◆第2分団団員	たかはしじゅうすけ	きむらしゅう
◆第2分団団員 室伏菊寿◆第3分団団員	むろふく きくじ	とみた
◆第3分団団員 梅本雄資◆第4分団団員	うめもと ゆうすけ	あ
◆第5分団団員 神谷賢太◆第6分団団員	かみ やけんた	ア
◆第6分団団員 鈴木涼◆第8分団団員	すずき りょう	ヘ
◆第9分団団員 車谷城治◆第9分団団員	くるまたにじょうじ	としのり
		部敏紀◆第5分団団員
		やまとしんご
		山本真吾◆第6分団団員
		すずきりょうう
		鈴木涼◆第8分団団員
		すずき のぶゆき



# はたち 二十歳の門出

『平成23年湯河原町成人のつどい』  
245人が新成人に!!

社会教育課 ☎62-1125

◆日時 1月9日(日) 11:00～  
(10:20受け付け開始)

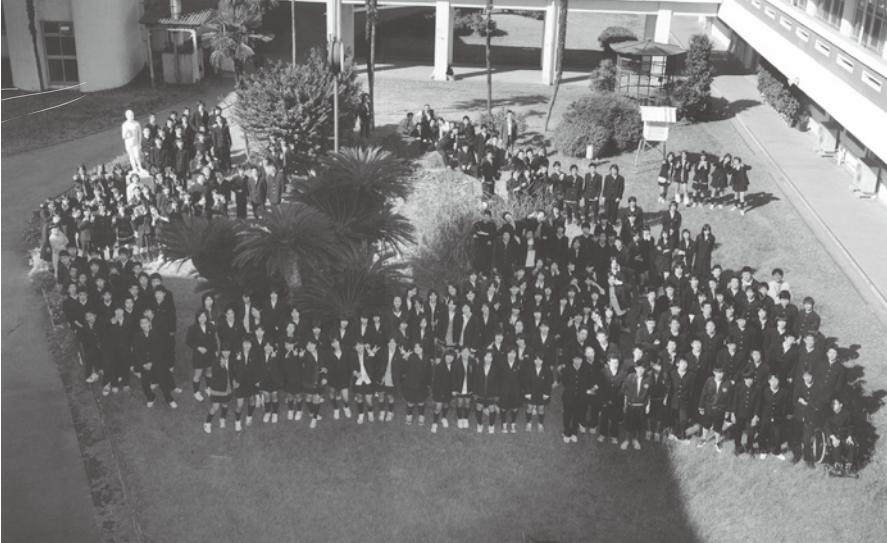
◆会場 湯河原観光会館

◆内容 式典、写真撮影、記念のつどい

※当日は案内状を必ずお持ちください。

※駐車スペースはありません。お車でのご来場は  
ご遠慮ください。

成人のつどい



平成17年度湯河原中学校卒業生の卒業文集より

## 『成人式を迎えて』

湯河原町成人のつどい実行委員 山下由希子さん

この度私も成人式を迎え、大人としての第一歩を踏みだすこととなりました。大人の仲間入りを果たしましたが、正直なところ、気持ちとしてはまだその実感はありません。生活が大きく変化するわけでもなく、目に見えて変わることと言えば、喫煙や飲酒、選挙権といったものが認められることくらいです。しかしこのような権利が認められる年齢になったからこそ、より一層大人としての自覚をもった行動、責任ある行動が求められるようになります。今まで親に助けてもらったりとも、これからは自分で解決し、自立していかねばなりません。

現在私は大学に通っています。湯河原に家族とともに暮らしているため、家事を自分自身でするわけでもなく、学費などの面から考えてみても親に頼り、家族に甘えたまま生活しているように感じます。大学を卒業した後の自分の姿も想像できず、未熟なことばかりで、周りの方の支えなくしては生活できません。だからこの二十歳という節目に、もう少し自分に厳しく、まわりの人には優しくできるようになりたいと思います。

この20年間を思い返してみると、楽しくうれしいことも、辛く悲しいものもありましたが、たくさんの経験ができました。中学生のころを思い返せば、特に部活動では顧問の先生とのもめごとばかりでした。今思えば情けなく、恥ずかしいことですが、納得のいかないことがあれば、すぐに先生に対して暴言を吐いたり、わがままばかり言って困らせたり、迷惑をたくさんかけてしまいました。それでも先生は、私たちを支えてくれて、今では感謝の気持ちでいっぱいです。さらにこの部活動を通して、仲間の大切さ、協力することの大切さ、努力することの大切さなど多くのことを学び、特に「人とのつながり」の大切さを強く実感しました。家族や友人、先輩、先生方がいたからこそ、今の私があります。私にとって「人とのつながり」というのは、生きていく上で欠かすことのできない一番大切なものです。だからこそ20年間の多くの出会いに感謝して、常に感謝の気持ちを忘れずにこれからは大人として過ごしていきたいと思います。

## 『大人への扉』

湯河原町成人のつどい実行委員 末松 広大さん

生まれて20年目の節目の年。私は、大きな扉の前に立っている。その扉は、子どもから大人になるために通らなければならない重い扉だ。私一人の力では開けることができない。どうしよう、と私が悩んでいると、周りに、私がこの20年間に出会った人たちが集まっていた。私はその人たちの顔を見渡す。

友だちがいる。いつもお互いの気持ちをぶつけ合ひ、共に楽しんだり、時には喧嘩をしたりすることもあった。私が悩んでいると、いつも温かく手を差し伸べてくれた。そんな友だちの顔が、そこにはあった。

学校の先生、先輩たちといった恩師がいる。学問や、社会へ出るための礼儀を授けてくれて、いつも親身になって私の将来を考えてくれたり、厳しくしかってくれたりもした。いろいろと迷惑をかけてきたが、私を温かく見守ってくれた。そんな恩師の顔が、そこにはあった。

そして、一番近くにいてくれたのは、家族だった。生まれてこの20年間、たくさんの愛情を注いでもらった。小さいころは駄々をこねたり、わがままを言って困らせたりもした。部活動の時には、私より早く起きてお弁当を作ってくれ、遠い試合会場にもかけつけて応援をしてくれた。受験の時も、不安で心が折れそうな時にそばにいてくれて、「大丈夫」と声をかけてくれた。ここまで育ててくれた家族。そんな家族と一緒にいることができ、これ以上の幸せはない。私の一番の宝物である家族の顔が、そこにはあった。

私が今まで出会ったたくさんの人たちの顔がそこにはある。私はそこで、今の自分がこの扉の前に立てているのは、私一人の力では無理だったと気付かれる。私の周りにいる人たちの支えがあってこそ、今の私がいるのだと確信したのだ。すると、周りに集まっていた人たちが、私の眼前に立ちはだかる重い大きな扉を押してくれている。子どもから大人になるための扉を。扉は、徐々に開き始めた。

私は、この人たちへの感謝の気持ちと、大人になる決意を胸に秘め、一緒にこの扉を押す。

扉の先に広がる、新しい世界を見るために。

# 保健・福祉ガイド

保健・福祉

## 新成人の皆さん、20歳になつたら 国民年金のスタートです!!

住民課 内線326

日本に住所のある20歳以上60歳未満の方は、だれもが国民年金に加入し、原則として20歳から保険料の納付が始まります。

国民年金は、やがて訪れる老後や生活の安定を損なうような万が一の事態に備え、保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。年金制度を正しく理解し、20歳になつたら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

### ■どうやって加入するの？

20歳になる月（1日生まれの方はその前の月）に、日本年金機構から案内が届きます。中にある「国民年金被保険者資格取得届（照会票）」に記入、押印し、同封の返信用封筒で返送するか、役場住民課へ提出してください。

### ■保険料を納められないときは？

国民年金の保険料を納めることができない場合には、「保険料免除・納付猶予制度」、学生には「学生納付特例制度」などがあります。免除、猶予を受けずそのままにしておくと、将来年金が受けられなくなってしまう可能性がありますのでご注意ください。

### ■保険料を納めるのは何年間？

国民年金の保険料は、平成22年度は月額15,100円です。20歳から60歳になるまでの40年間保険料が掛かり、すべての保険料を納めると、65歳から満額の老齢基礎年金（平成22年度は年額79万2,100円）が受けられます。なお、老齢基礎年金を受けるためには、保険料を納めた期間と、免除・猶予期間、合算対象期間を合わせて最低25年が必要です。加入し、最低25年以上保険料を納めると、原則65歳から年金を受け取ることができます。

## 「こんにちは赤ちゃん」 家庭訪問のおしらせ

保健センター 内線362

赤ちゃんが誕生したすべてのお宅に、助産師や保健師が家庭訪問し、赤ちゃんの体重測定や育児相談をしたり、健康診査、予防接種、休日緊急時の医療機関のかかり方などのご案内をしたりしています。（訪問は無料です。）



赤ちゃんが誕生したら、母子健康手帳にある出生連絡票に必ず連絡先を記入し、保健センターに提出してください。電話で連絡をしたうえで、皆さんのご都合の良い日時に家庭訪問にお伺いします。

## 転倒予防教室のおしらせ

保健センター 内線361

高齢者の方は“ふとした拍子”に転んで寝たきりになると言われます。その“ふとした拍子”について、この機会に考えてみませんか。

日 時	内 容
① 2月3日(木) 13:30～15:30	骨密度を測ってみよう。
② 2月9日(水) 13:30～15:30	足型を測ってみよう。
③ 2月16日(水) 9:30～12:00	調理実習をしてみよう。

◆会場 保健センター

◆対象 65歳以上の方で、3日間受講できる方

◆定員 30人（先着順）

◆持ち物 筆記用具

◆服装 ①・②運動ができる服装と靴（ストッキングは履かないこと）

③エプロンと三角きん

◆講師 ①・②かながわ健康財団健康運動指導士

③湯河原町食生活改善推進団体

◆申し込み 1月5日(水)から保健センターへ

## 介護予防（運動）サポーター養成講習会

介護課 内線342・343

元気な高齢者の多いまちづくりのために、運動サポーターとしての知識や技術を学ぶ講習会を開催します。

日 時	内 容
① 1月21日(金) 9:30～11:30	サポーター（ボランティア）として活躍するために！
② 1月28日(金) 9:30～11:30	転倒・骨折予防の基礎知識
③ 1月31日(月) 9:30～11:30	運動を覚えよう！教えよう！
④ 2月3日(木) 9:30～11:30	自分もみんなも楽しく活躍するために！

◆会場 保健センター

◆対象 運動サポーターの活動を行う熱意のある方

◆定員 20人（先着順）

◆参加料 無料

◆持ち物 筆記用具、運動できる服装と靴

◆講師 ①・④心理士 浜田駒子さん  
②・③かながわ健康財団 高垣茂子さん

◆申し込み 電話で介護課へ

# うたげ 湯河原梅林 梅の宴



## 香る

約4,000本の紅梅・白梅が“梅のじゅうたん”的に咲き乱れ、園内はほのかな梅の香りに包まれます。

◆開園時間 9:00～16:00

◆入園料 200円(中学生を除く15歳以上)

※町民は町民証提示で無料になります。

イベント

### 『梅林ライトアップ』

2月19日(土)～3月6日(日) 18:00～21:00

(ライトアップの時間帯は入園無料・駐車場無料)

## 見る

『オープニングセレモニー 湯河原温泉 芸妓の舞』

2月5日(土) 12:00～(雨天の場合は翌日同時刻)

『湯河原温泉 芸妓の舞』

2月26日(土) 12:00～(雨天の場合は翌日同時刻)

## 聴く

『梅日和 相洋高校和太鼓部による演奏』

2月19日(土) 11:00～／13:00～

(雨天の場合は翌日同時刻)

『梅一夜 創作和太鼓集団「衆」による演奏』

3月5日(土) 16:00～／18:30～(雨天中止)

## 学ぶ

『アロマづくり体験』(有料)

2月19日・26日・3月5日(土) 10:00～14:00

『民話と名作の語り読み』

期間中毎週日曜日 13:30～14:30

# 子どもと遊ぶ♪ 大人も遊ぶ♪

## 四季彩のまち “ゆがわら農林水産まつり”

農林水産課 内線731

町内各地からさまざまな旬の農林水産物が集まります。水・土・里で育った恵み豊かな湯河原の農林水産物をまるごと『味て、見て』楽しもう!!

◆日時 1月22日(土)・23日(日) 10:00～15:00

◆会場 湯河原海浜公園

◆内容

### ◎共進会コーナー

みかんやキウイフルーツ、野菜などのコンテストを開催。購入することもできます。

### ◎地元農林水産物の展示販売コーナー

新鮮でおいしい地元産野菜、果物、水産加工品などを販売します。

### ◎飲食コーナー

手作りみそおでん、甘酒、とろろそば、焼きそば、おにぎりなどがあります。

### ◎親善都市コーナー

富山県立山町、長野県松本市奈川地区の特産物も販売します。

### ◎アトラクション

ミニSL、おさるポリン、太鼓の演奏など楽しいイベントもたくさんあります。



### ★地デジ相談会も同時開催!!★

農林水産まつりの会場内で『地デジ相談会』を開催します。まだ、テレビを『地デジ』に切り替えていない方などは、この機会に相談してみませんか。相談無料・予約不要です。

2月5日(土)～3月13日(日)

観光課 内線713・714

## 触れる

『自然アートづくり』(有料100円)

2月21日・3月7日(月) 10:00～14:00

『かわり雛づくり』(有料100円)

2月28日(月) 10:00～14:00

『幕山ハイキング』(事前申込制 参加料500円)

期間中毎週金曜日

◆申し込み (社)湯河原温泉観光協会 ☎64-1234

## 味わう

『湯河原梅林限定「梅ソフトクリーム』

『湯河原新名物 たんたんたぬきの担々焼きそば』

『数量限定 季節の柑橘(黄金柑・清見・春香など)』

### ★『梅の宴』会場へのアクセス★

JR湯河原駅より「鍛冶屋行」バス「森下公園前」

バス停下車 徒歩30分

※「梅の宴」開催期間中は会場までの臨時バスがあります(料金240円)。

## たこづくり教室&新春たこあげ大会

社会教育課(青少年指導員会) ☎62-1125

### ★たこづくり教室

日 時	会 場
1月5日(水) 18:30～21:00	観光会館・教育センター・ 鍛冶屋会館
1月6日(木) 18:30～21:00	宮下会館・文化福祉会館・ 川堀会館

◆持ち物 のり、はさみ

※申し込み不要。19:30まで受け付け可能です。

※小学校3年生以下は、なるべく保護者と一緒に参加してください。



### ★新春たこあげ大会

手作りだこを空高くあげよう!

◆日時 1月15日(土) 9:00～  
(雨天時16日(日))

◆会場 旧中学校グラウンド

◆申し込み 1月4日(火)から電話で社会教育課へ

イベント

# 冬を楽しむ イベント情報!!

## 国際理解講座

社会教育課 ☎62-1125

◆日時 1月20日(木) 18:30～20:30

◆会場 保健センター2階調理室

◆内容 中華まん作りと台湾四方山話

◆定員 30人(先着順) ◆参加料 無料

◆持ち物 エプロン、タオル、パンダナなど

◆講師 林潔珠さん、呂曉雁さん

◆申し込み 電話で社会教育課へ

## 親子天体観測会

社会教育課 ☎62-1125

月と惑星の動きを勉強して、冬の星座と月を観察してみよう。

◆日時 2月9日(水) 18:50～(教育センター集合)

※雨天時は会議室での学習のみ

◆対象 町内在住または在学の小学校4年生から中学校3年生までの方とその保護者

◆定員 20人(先着順) ◆講師 梅原紘明さん

◆持ち物 筆記用具、懐中電灯、双眼鏡(持っている人)

◆申し込み 1月17日(月)から電話で社会教育課へ

## 湯河原温泉オレンジマラソン

社会教育課 ☎62-1125

◆日時 3月27日(日) 10:00スタート

◆会場 湯河原小学校

◆種目・種別 ①3キロの部(小学校1～3年生、年齢合計100歳以上のペア、ファミリー)②5キロの部(小学校4年生以上)③10キロの部(中学生以下を除く。)

◆参加料 小中学生1,500円、一般3,000円、ペア・ファミリー4,000円

◆申込方法

申込書(払込取扱票) またはインターネット

○RUNTES <http://runnet.jp>

○SPORTS ENTRY <http://www.sportsentry.ne.jp>

◆申込期限 2月10日(木)まで(ただし、申込書(払込取扱票)による申し込みは1月31日(月)消印まで)

※定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。



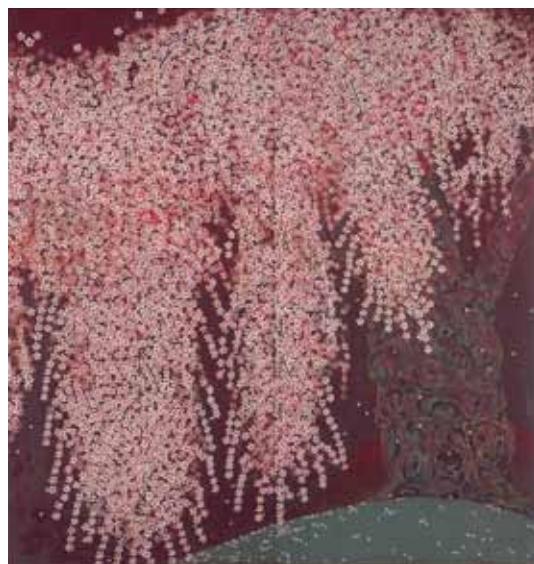
平松礼二館  
企画展

日本の美一桜と花々  
1月1日(土)～3月28日(月)

日本画には桜の秀作が多く見られます。日本人にとって桜は特別な花という認識があるようです。春になると一斉に花開いて惜しげもなく散る桜は、移りゆくものはかなさを好む日本人の心情に合っているのでしょうか。

平松画伯の作品にもまた桜が多く登場します。桜そのものを描写するだけではなく、例えば、クロードモネの睡蓮をモチーフにした作品に桜の花びらを散らしてみたり（実際にはモネの庭園の池には桜の木はないのですが）、富士山に桜や梅をいっぱいに描いていてみたりと、「日本の美」の象徴として画中に描いています。

今回は、「四季さくら」の屏風シリーズをはじめ桜をモチーフにした作品と、春を彩る花々を華やかに展示します。



平松礼二「四季さくら・夕桜」



## 美術館ほっとニュース

### 今月の1点

たけうちせいほう　うさぎ  
竹内栖鳳「宇佐幾」  
絹本着色 昭和14年ごろ



つがいでしょうか、仲良く寄り添う二羽のうさぎがやさしい筆使いで描かれています。

竹内栖鳳は多彩な画題を描きましたが、中でも得意としたのが小動物です。当館の収蔵作品の中にもすずめ、ねずみ、犬などさまざまな生きものが豊かな表情を見せています。

まどろんだ目、柔らかそうな背中など、この作品では栖鳳の高い描写力をみることができます。これは生来の画才からだけでなく、実際にうさぎを飼育し、観察、写生を日夜重ねることで生まれました。

- ◆問い合わせ 町立湯河原美術館 ☎63-7788
- ◆開館時間 9:00～16:30（入館は16:00まで）
- ◆1月の休館日 5・12・19・26日  
毎月第3日曜日は家庭の日。町民証提示で観覧無料です。

### イベント



### ●第10回こどもギャラリー 1月20日(木)～3月8日(火)

湯河原町立小中学校の児童生徒の皆さんが出制作した作品の中から、100点を展示します。

◆会場 常設館前廊下

◆期間

湯河原中学校①	1月20日(木)～1月25日(火)
湯河原中学校②	1月27日(木)～2月1日(火)
吉浜小学校①	2月3日(木)～2月8日(火)
吉浜小学校②	2月10日(木)～2月15日(火)
湯河原小学校①	2月17日(木)～2月22日(火)
湯河原小学校②	2月24日(木)～3月1日(火)
東台福浦小学校	3月3日(木)～3月8日(火)

※期間中、町内の小中学生とその家族は、観覧料が無料となります。

### ●ギャラリートーク

- ◆日時 1月16日(日) 10:30～11:00
- ◆会場 展示室

## 湯河原町温室効果ガス削減プロジェクト チームが環境大臣表彰を受賞

環境課 内線551

12月15日(木)に平成22年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰式が開催され、湯河原町温室効果ガス削減プロジェクトチームが表彰されました。

この大臣表彰は、地球温暖化防止対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人や団体を表彰しています。

今回のプロジェクトでは、行政と町施設関係者、神奈川県地球温暖化防止活動推進員などが町ぐるみでチームを結成し、ゼロ予算で使用機器の運転効率向上を目指しました。ボイラーや冷凍機器などの温度設定を見直すなどし、湯河原町真鶴町衛生組合湯河原美化センターでは、年間約282トンのCO<sub>2</sub>を削減、金額に換算すると3,145万円の削減を達成し、これらの功績が認められての受賞となりました。



## 防災意識を高めましょう!! ~防災講演会開催のおしらせ~

地域政策課 内線233・234

1月17日(月)は「防災とボランティアの日」、1月15日(土)から21日(金)までは「防災とボランティア週間」です。

この機会に、災害時のボランティア活動や自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えをもう一度見直してみませんか。

◆日時 1月15日(土) 13:30~15:00

◆会場 役場第2庁舎3階会議室

◆テーマ 局地的大雨から身を守るために

◆講師 日本気象予報士会神奈川県支部の気象予報士

◆参加料 無料

◆定員 50人(先着順)

◆申し込み 1月11日(火)までに電話で地域政策課へ  
※駐車場は、役場内駐車場または広崎公園をご利用  
いただけますが、台数に限りがあるため、ご来場の際はできる限り公共交通機関のご利用をお願いします。



安全・安心まちづくり

## 都市計画(案)の縦覧を行います

都市計画課 内線531

都市計画法第17条に基づき、船岡周辺地区地区計画案の縦覧を行います。

### ◆対象

船岡周辺地区の区域内に土地、建物の所有権などを有する方

### ◆縦覧・意見書提出期間

1月11日(火)~25日(火)

※土日を除く 8:30~17:15

### ◆縦覧・意見書提出場所

役場都市計画課





## 湯河原小学校

### 「地域清掃活動」を通して

湯河原小学校では今年度、地域に活動の場を広げ、地域の方とのかかわりを持ちながら、清掃活動や栽培活動を通して、地域がきれいになることを喜び、郷土を愛する気持ちを育てたいと考え、9月から学年ごとに「地域清掃活動」を進めてきました。

1、2年生とりんどう・けやき級は、9月の運動会に向けて運動場の石ひろいを行い、学校美化に努めました。

5年生は、10月5日(火)に、湯河原南ロータリークラブ、湯河原げんき隊、菜の花会の皆さんと一緒に、新幹線のガード付近の千歳川河川敷で、コスモスの種取りと根っここの引き抜きを行いました。そし

て、11月2日(火)には、今春、この河川敷が一面の菜の花畠になるように、6年生が菜種をまきました。

4年生は11月12日(金)に宮上老人会の方々と、3年生は11月24日(木)に宮下老人会の方々と五所神社境内の落ち葉清掃を行いました。この時期は、境内のいちょうや桜の葉が落葉し、かなりの量の落ち葉がたまります。老人会の皆さんのが普段早朝に行っているこの活動を、今回は学校の学習時間帯に合わせて行ってくださいました。子どもたちは、老人会の皆さんとともに和やかに話をしながら、竹ぼうきで落ち葉をかき集め、境内をきれいに掃きあげました。見違えるほどきれいになった境内を見つ

めながら、子どもたちはとても満足そうな表情を見せっていました。

地域の方々とのふれあいを通して、有意義な地域清掃活動を行うことができました。この活動を通して、人や地域に対する愛着心を育てることができたと実感しています。

さまざまなかたちでご協力いただいた関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



## 吉浜小学校

### 温かい支援のもとに育つ子どもたち

吉浜小学校では、学校支援ボランティアによる学校教育への参加や地域との連携を重点に、特色ある教育活動を推進しています。今年度も、学習や行事への取り組みの中で、学校支援ボランティアや地域の方々にたくさんの支援をいただいています。

みかん栽培についての話を聞かせていただきたり、書道の授業にサポートとして参加していただいている。学習発表会では、和太鼓による「おはやし」や「やっさ踊り」を教えていただき、郷土芸能を体験することができました。子どもが安全に活動することができるよう、保育園交流や地域清掃など校外学習の引率などにもご協

力をいただいています。

校内環境整備においても、校内清掃、校庭のプランターや花壇、ジャブジャブ池の田んぼ作り、池の整備、飼育小屋の掃除など、子どもたちの学習環境の充実のためにたくさんのご支援、ご協力をいただいています。その他にも、学校の周囲の道路の清掃や草取りなどをしてくださる近所の方や、花の苗をたくさん寄付してくださった地域の方もいらっしゃいます。吉浜小学校や子どもたちを大切に思ってくださるみなさんの温かいお気持ちに心から感謝しています。このような学校支援ボランティアや地域の方々の温かい支援のおかげで、子どもたちはいきいきと樂

しい学校生活を送ることができます。

そして、廊下や階段の掃除をしてくれているボランティアの秋山さんは、「子どもたちからあいさつをしてくれるようになったよ。」とうれしいお話をうかがいました。わんわんパトロールの杉さんとのおしゃべりも子どもたちは楽しみにしています。このようなふれあいを通して、子どもたちは、感謝の気持ちや思いやりの心の大切さを学び育っています。



### 記号一覧

- 日時 期期間 時時間 場場所・会場
- 内 内容・コース 対 対象・資格・条件
- 定 定員・定数 費 費用 持 持ち物
- 講 講師・出演 交 交通 固 任期
- 選 選考 ホームページ 国 主催
- 申 申し込み 問 問い合わせ

## 湯河原町育英奨学生を募集します

学校教育課

☎62-1100

内 ○学資月額 9,900円

○入学調達金(新1年生のみ)

年額20,000円

○交通費は実費の範囲内で教育委員会の定める額

対 町内在住で、高等学校に在学中または平成23年4月から高等学校に通学する優良(学業・健康など)な生徒で、経済的に修学困難な方

定 若干名

申 湯河原町奨学生願書に必要事項を記入し、平成22年分の源泉徴収票の写しまたは収入の証明になる書類(家族全員分)を添付して、**2月4日(金)**までに在学中の学校へ提出してください。



## 図書館あると

### おはなし会 場 3階おはなしのへや

○にここにこクラブ

日 1月14・28日(金) 11:00~

対 2歳まで

### ○土よう日のおはなし会

日 1月8・15・22日(土)

対 3~6歳(14:30~)/小学生(15:00~)

### 午後の朗読 場 3階会議室

日 1月12日(水) 14:00~

「寒椿」(澤田ふじ子/作)

(朗読 高木艶子さん)

日 1月25日(火) 14:00~

「ねぶくろ」(ほか)(三浦哲郎/作)

(朗読 中村妙子さん)

### ノスタルジック・コンサートV

心に残るあのころの歌。湯河原にちなんだ作品を鑑賞します。

日 1月19日(水) 14:00~16:00

場 3階集会室

申 1月5日(水)から電話または直接図書館へ

### 開館時間

※開館時間を延長しています。

(6月30日まで)

○火~金曜日 9:30~19:00

○土・日・祝日 9:30~17:15

1月の休館日 1~4・11・17・24・31日

問 町立図書館 ☎63-4155

## 償却資産の申告

税務課

内線266

平成23年度の固定資産税の算出の基礎となる償却資産の申告書の提出期限は、**1月31日(月)**です。事業用資産がある方は必ず申告してください。

また、平成20年度の税制改正で、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」が改正され、機械及び装置を中心に、資産区分の見直し、耐用年数の変更が行われました。

過去に申告した資産で、耐用年数が改正となるものは、改正後の耐用年数で申告することとなります。その場合、申告誤りによる耐用年数の修正と区別するため、種類別明細書の摘要欄に「省令改正による変更」などの記載をお願いします。

詳しくは、資産税償却資産担当へお問い合わせください。

## 「あゆみの会」 参加者歓迎!

福祉課

内線311

ことばや発達の遅れが心配、お友だちと上手に遊べないなどで悩んでいるお母さん、お子さんと一緒に参加してみませんか。

日 1月12・19日(水) 10:00~11:30

1月26日(水) 10:00~13:00

場 地域福祉センター 6階和室

## 入学についてのご案内

学校教育課

☎62-1100

平成23年4月から小学校1年、中学校1年になるお子さんのいるご家庭へ、1月下旬までに、入学通知書をお送りします。

小中学校への入学について、心配ごとや不明な点がありましたら学校教育課へご相談ください。

※現在就学中のお子さんについての相談も随時受け付けています。

## 法定調書・給与支払報告書の提出はお済みですか?

小田原税務署

☎35-4511

平成22年分の給与支払報告書と法定調書の提出期限は**1月31日(月)**です。

なお、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表」の提出には、OCR用紙をご利用ください。

※給与支払報告書の提出先は、受給者が1月1日現在居住している市町村です。

## 確定申告は自分で書いて お早めに!

小田原税務署

☎35-4511

期 2月16日(水)~3月15日(火)

○還付申告の方は2月16日(水)以前でも申告書を提出することができます。

○年末調整で扶養控除などを受けている方やご家族にアルバイト収入や保険の満期金などがある場合、その収入金額などを再度ご確認ください。年末調整に誤りがある場合は、確定申告をする必要があります。

※確定申告には便利なe-Taxをご利用ください。(国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>)

おしらせ

# information 町からのおしらせ

## 記号一覧

- 日時 期期間 時間 場所・会場
- 内内容・コース 対象・資格・条件
- 定員・定数 費用 持ち物
- 講師・出演 交通 固定期
- 選考 ホームページ 国主催
- 申し込み 問い合わせ

## 下水道処理区域が広がります

下水道課

☎63-1231

2月1日(火)から、次の区域が公共下水道に接続できるようになる予定です。

詳しい図面などについては、1月18日(火)から31日(月)までの間、下水道課(浄水センター2階)でご覧いただけます。  
○宮上古腕ヶ沢760番地付近の一部  
○鍛冶屋金井堂597番地付近の一部  
※区域は変更になる場合がありますので、詳しくは下水道課までお問い合わせください。

## 広報ゆがわら 12月号の訂正

秘書広報室

内線247

広報ゆがわら12月号の、12ページ「福浦幼稚園入園のご案内」中の学校教育課の電話番号と、18ページ「年末年始業務のおしらせ」の「◆各施設・業務の休み」中の教育センターの電話番号が「62-1110」となっていましたが、「62-1100」の誤りでした。

町民の皆さんや関係者の方々にご迷惑をおかけしまして、大変申し訳ございませんでした。

## ヘルシープラザ利用案内

### ◎2月分の団体利用受け付け

1月10日(月・祝)9:00からヘルシープラザで受け付けます。料金を添えてお申し込みください。

※9:00の時点で重複の場合は抽選

## ふれあい農園 利用者募集

農林水産課

内線732

募集農園 神戸農園(1区画)  
天保山農園(2区画)  
相木沢農園(1区画)  
第2白浜田農園(1区画)

面積 30m<sup>2</sup>

費 年間9,000円

対 次のいずれかに該当する方

①町内に住所(住民登録)がある方  
②町内に畠以外の固定資産を所有している方

選 応募多数の場合は抽選

申 1月11日(火)までに電話または直接農林水産課へ

注意事項 現在ふれあい農園を利用されている方は応募できません。

## 人権講演会・ 家庭教育学級

福祉課

内線316

社会教育課

☎62-1125

日 1月28日(金) 13:30~15:30

場 町立図書館3階集会室

内 つまづいたって いいじゃないか  
にんげんだもの～父 相田 みつ  
を語る～

講 相田みつを美術館館長 相田一  
ひと さん

申 一般の方は電話で社会教育課または福祉課へ、保護者の方は参加申込書を担任へ

※保育(未就学児)を希望の方は、

1月21日(金)までに社会教育課へ(先着15人)

## 町民体育館利用案内

### ◎団体利用

利用月の3か月前の1日から利用日の7日前まで利用申し込みができます。(1月1日現在、4月分まで申し込み可能)

### ◎個人利用

利用日の5日前から利用申し込みができます。

※申込書は町ホームページからダウンロードできます。

開館時間 9:00~21:00

1月の休館日 1~3・11・17・24・31日

問 平日は社会教育課 ☎62-1125

土・祝日は町民体育館 ☎62-1200

## 相模湾沿岸海岸侵食 対策計画素案にご意見を!!

神奈川県流域海岸企画課 ☎045-210-6479

湯河原海岸の砂浜保全計画素案について、皆さんの意見を募集します。

期 1月11日(火)~2月10日(木)

場 県ホームページ、県土木事務所、役場土木課、駅前観光案内所、観光会館、図書館またはヘルシープラザ

募集方法 メール、郵送またはFAX

※メールアドレスなどは計画素案に記載しています。

## 教育委員会 定例会のお知らせ

学校教育課

☎62-1100

日 1月19日(水) 13:30~

場 教育センター2階204会議室

※傍聴される方は、学校教育課までご連絡ください。

## 税金セミナー 「住宅取得と税金還付」

小田原青色申告会事業課 ☎24-2614

日 1月22日(土) 11:00~12:30

場 小田原市民会館6階会議室

定 150人(先着順)

費 無料

申 電話で小田原青色申告会事業課へ

# あかちゃん 写真館



たかなし 高梨 瑞海ちゃん (女)  
平成22年1月生・吉浜  
「優しい子になってね。姉妹仲良しで  
いてね。」  
(パパ・ママ・空夏より)



おざわ 小澤 拓真ちゃん (男)  
平成22年5月生・吉浜  
「強くたくましく優  
しい子になつて  
ね。」  
(家族みんなより)

## ● 2月号掲載写真募集 ●

対 平成22年2月2日～平成22年9月1日生まれ

■赤ちゃんの名前(ふりがな)、性別、生年月日、保護者名、住所、電話番号、赤ちゃんへのメッセージ(20文字以内)と送り主(～より)を記入し、写真を1枚添えて、秘書広報室へ郵送または直接持参してください。

問 秘書広報室 内線246・247

締め切り 1月11日(火)

※写真は返却できませんのでご了承ください。また、掲載は一人1回限り、1枚のみとさせていただきます。

※応募多数の場合は翌月号の掲載になります。

## 広報ゆがわらに 広告を載せませんか

秘書広報室

内線247

町内の各家庭に配布される広報ゆがわらに広告を掲載してみませんか。

発行数 11,600部

規格 1種広告 縦6.0cm×横8.5cm  
2種広告 縦3.0cm×横8.5cm

費 みんなのカレンダー下段

1種広告 20,000円  
2種広告 10,000円

ごみ収集カレンダー下段(奇数月)

1種広告 30,000円  
2種広告 15,000円

■掲載希望月の前月7日までに秘書広報室へ

# 納め 統計

## 今月の納め

1月31日(月)

町県民税(第4期)  
国民健康保険料・介護保険料(第8期)  
長寿(後期高齢者) 医療保険料(第7期)  
水道料金・下水道使用料(1月分)

## 統計ゆがわら (12月1日現在)

前月比

世帯数	11,004	8
総人口	26,606	△10
男	12,237	△3
女	14,369	△7
自然増減(出生・死亡)	△27	
社会増減(転入・転出)	17	

## 気象ゆがわら (11月)

気温最高	22.4℃ (1日)
最低	7.0℃ (18日)
平均	14.0℃
降雨日数	6日
総降雨量	65.5 mm

# 1月 学校行事

## ★町内小・中学校

～7日(金) 冬季休業

## ★湯河原中学校

11日(火) 生徒集会  
28日(金) 後期期末テスト(3年)

## ★湯河原小学校

11日(火) 冬休み明け朝会  
12日(水) 席書会(1～4年)  
13日(木) 席書会(5・6年)

## ★吉浜小学校

11日(火) 冬休み明け朝会  
12日(水) 書き初め会(3・4年)  
13日(木) 書き初め会(5・6年)  
17日(月)～21日(金) 書き初め展示会  
31日(月)～2月1日(火)  
教育活動公開日、教育相談

## ★東台福浦小学校

11日(火) 冬休み後朝会  
12日(水) 書き初め会  
13日(木)～21日(金) 書き初め展

# 相談



※日時の記載のないものは随時相談を受け付けています。

## 【心配ごと行政相談】

日	1月10日(月・祝)	13:00～16:00
場	宮下会館	

日	1月20日(木)	13:00～16:00
場	文化福祉会館	

## 【青少年相談】

日	月～金曜日	9:00～12:00・13:00～16:00
場	青少年相談室(教育センター2階)	

★親と子のテレフォン相談☎63-6300  
上記以外の時間は、留守番転送電話で24時間対応しています。

## 【教育相談】

日	月・水・木曜日	9:00～12:00・13:00～17:00
場	学校教育課(教育センター1階)	

## 【町長相談】(予約制:秘書広報室)

場 役場会議室

## 【育児・保育園・栄養相談】

場	子育てサロン(地域福祉センター2階)
※	保育園相談・栄養相談は予約制(福祉課児童福祉担当)

## 【児童相談】(予約制:福祉課児童福祉担当)

場 福祉課会議室

※虐待の疑いがある場合は、どなたでもご連絡ください。

## 【補装具巡回更生相談】

(予約制:福祉課障がい福祉担当)  
(肢体不自由)

日	1月17日(月)	13:00～14:00
場	小田原市保健センター	

## 【外国籍住民相談】(予約制:地域政策課)

対象言語 英語・韓国語・タガログ語

## 【法律相談】(予約制:商工会☎63-0111)

日	1月12日(水)	10:00～12:00
日	1月26日(水)	13:00～16:00

場 商工会館

## 【雇用・求職相談】

日	1月28日(金)	10:00～16:00
場	商工会館	

## 【融資相談】(事業融資)

日	1月11日・18日(火)	10:00～16:00
場	商工会館2階	

## 【出張福祉相談会】(福祉課 内線311)

(身体・知的・精神障がい対象)

湯河原会場(地域福祉センター)	真鶴会場(保健センター)
1月17日(月) 24日(月)	1月4日(火) 18日(火)

時 10:00～12:00

## 【税務相談】(予約制:商工会☎63-0111)

日	1月26日(水)	13:00～16:00
場	商工会館	

おしらせ

見やすい場所にはってください

ごみは、当日、朝8時30分(一部地域は8時)までに出してください。

## 1月 ごみ収集カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 休
2 休	3 可燃	4 カン	5 可燃	6 不燃	7 可燃	8 休
9 休	10 可燃	11 びん	12 可燃 (粗大)	13 ダンボール 紙パット ペットボトル	14 可燃	15 休
16 休	17 可燃	18 カン	19 可燃	20 新聞・雑かみ	21 可燃	22 休
23/30 休	24/31 可燃	25 びん	26 可燃 (粗大)	27 ダンボール 紙パット ペットボトル	28 可燃	29 休

## 2月 ごみ収集カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1 カン	2 可燃	3 不燃	4 可燃	5 休
6 休	7 可燃	8 びん	9 可燃 (粗大)	10 ダンボール 紙パット ペットボトル	11 可燃	12 休
13 休	14 可燃	15 カン	16 可燃	17 新聞・雑かみ	18 可燃	19 休
20 休	21 可燃	22 びん	23 可燃 (粗大)	24 ダンボール 紙パット ペットボトル	25 可燃	26 休
27 休	28 可燃					

★粗大ごみ（原則50cm以上2m未満のごみ）を出す場合は、事前に役場環境課へ電話で申し込み、「粗大ごみ収集処理券」をお買い求めください。（美化センターへ直接持ち込む場合は無料です。）

【収集日】1月12日(水) → 申込期限 1月7日(金)  
 1月26日(水) → 申込期限 1月21日(金)  
 2月9日(水) → 申込期限 2月4日(金)  
 2月23日(水) → 申込期限 2月18日(金)

【収集方法】戸別に伺います。券をはって外に出して  
おいてください。

### 【問い合わせ】

- ・ごみの収集 環境課☎63-2111（内線551～553）
- ・ごみの処理 美化センター☎63-3472  
平日8:30～11:30・13:00～16:30  
土・祝日8:30～11:30（日曜日は休業）



# みんなのカレンダー

1月

1 (土) 先勝	元日 こごめの湯特別営業(10:00~17:00) ■休日当番医 後藤耳鼻咽喉科クリニック(62-8777)	17 (月) 先勝	2歳児歯科検診 13:30~14:00(保健センター) 対象:H20.12.1~H21.1.31生	可燃
2 (日) 友引	こごめの湯特別営業(10:00~17:00) ■休日当番医 五十子内科医院(62-3475)	18 (火) 友引	育児相談9:30~11:30(保健センター) 対象:乳幼児とその親または家族 融資相談10:00~16:00(商工会館)	カン
3 (月) 先負	こごめの湯特別営業(10:00~17:00) ■休日当番医 山口外科医院(62-7131)	19 (水) 先負	食育の日 あゆみの会10:00~11:30(地域福祉センター)	可燃
4 (火) 赤口	官庁仕事始め	20 (木) 仏滅	大寒 心配ごと行政相談13:00~16:00(文化福祉会館)	・新聞 ・雑かみ
5 (水) 先勝	たこ作り教室18:30~21:00(観光会館・教育センター・鍛冶屋会館)	21 (金) 大安	健康相談・栄養相談9:30~11:30(保健センター) 1歳6か月児健康診査13:30~14:00(保健センター) 対象:H21年6月生	可燃
6 (木) 友引	小寒 たこ作り教室18:30~21:00(宮下会館・文化福祉会館・川堀会館) 健康相談・栄養相談9:30~11:30(保健センター)	22 (土) 赤口	四季彩のまち"ゆがわら農林水産まつり"10:00~15:00(海浜公園) 町民大学14:00~(図書館)	
7 (金) 先負	七草 小・中学校冬季休業終了	23 (日) 先勝	四季彩のまち"ゆがわら農林水産まつり"10:00~15:00(海浜公園) ■休日当番医 湯河原整形外科クリニック(64-0632)	
8 (土) 仏滅		24 (月) 友引	1歳児歯科教室9:20~9:30(保健センター) 対象:H21.11.1~H21.12.31生	可燃
9 (日) 大安	成人のつどい11:00~(観光会館) ■休日当番医 こまつクリニック(60-1415)	25 (火) 先負	4か月児健康診査13:00~13:15(保健センター) 対象:H22.9月生	びん
10 (月) 赤口	成人の日 110番の日 消防出初式10:00~(海浜公園) 心配ごと行政相談13:00~16:00(宮下会館) ■休日当番医 中川整形外科医院(63-5620)	26 (水) 仏滅	あゆみの会10:00~13:00(地域福祉センター) 法律相談13:00~16:00(商工会館)予約制 税務相談13:00~16:00(商工会館)予約制	可燃 (粗大)
11 (火) 先勝	鏡開き 融資相談10:00~16:00(商工会館)	27 (木) 大安		・ダンボール ・紙パック ・ペットボトル
12 (水) 友引	あゆみの会10:00~11:30(地域福祉センター) 法律相談10:00~12:00(商工会館)予約制	28 (金) 赤口	雇用・求職相談10:00~16:00(商工会館)	可燃
13 (木) 先負	育児教室(かるがも)9:30~10:00(保健センター) 対象:乳幼児とその親または家族	29 (土) 先勝		
14 (金) 仏滅	3歳6か月児健康診査13:00~13:15(保健センター) 対象:H19年6月生	30 (日) 友引	■休日当番医 山崎小児科医院(62-7361)	
15 (土) 大安	たこあげ大会9:00~(旧中学校グラウンド)	31 (月) 先負		可燃
16 (日) 赤口	家庭の日 湯けむりキャッチボール13:30~15:30(海浜公園) ■休日当番医 川崎内科医院(63-3605)			

※休日当番医は、医師の都合により変更する場合があります。

可燃 紙くず  
台所ごみ 等 カン 食料・飲料の  
空きカン びん 食料・飲料の  
空きびん ダンボール・紙パック  
・紙パック ペットボトル(飲料・酒類・しょうゆ用等)

新聞 新聞紙  
雑誌 等 不燃 ガラス製品・蛍光灯  
陶磁器・金属類 粗大 粗大ごみ(事前有料申込制)  
申し込みは収集日の前週金曜日まで

## 「ゆがわらメールマガジン」

- パソコンから登録URL :  
<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/merumaga/b-merumaga.html>
- 携帯電話用登録画面のURL :  
<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/merumaga/m-merumaga.html>
- QRコードはこちらです→





## いけみね 池峯もみじの郷 11/27(土)

絶好のハイキング日和の中、見ごろを迎えたもみじの郷に行ってきました。春先の雪や猛暑の影響などで、紅葉の状態が心配されましたが、赤や黄色に美しく色づいたもみじたちが出迎えてくれました。

広場ではハイカーたちが、お弁当を広げて紅葉観賞です。青空の下でのお弁当は格別ですね。



## 子ども議会 12/15(水)

子どもたちの視点でまちづくりを考える「湯河原町子ども議会」が、役場の町議会本会議場で開かれました。『夢や希望が持てる町「未来のゆがわら」を語ろう』をテーマに、湯河原町内の小学生26人が議員になって、6項目の質問書が提出されました。みんなの意見やアイデアが、一つでも多く実現するといいですね。

### COFFEE BREAK

▶皆さん、明けましておめでとうございます。2011年の新春をいかがお過ごしですか。お正月にこたつに入りながら、広報ゆがわらを読んでいるという方も多いのではないでしょうか。▶今月号の特集では、お正月らしくということで、FM熱海湯河原とのタイアップで、新春特別対談を企画してみました。湯河原が大好きだという辻さんと松井さんを迎えての対談は、写真を撮っている私も楽しくなるような、心が“ほかほか”になる対談でした。▶自分が楽しいと思えるような仕事に出会えるのは幸せなことです。読者の皆さんに、より「わかりやすい」「伝わる」広報づくりを目指しながら、これからも楽しい取材や企画ができるといいなと思います。本年もどうぞよろしくお願ひします。（か）

◆やわやかな秋晴れでした。

かわだ じゅんぞう  
**川田 順造さん**

## 秋の叙勲 瑞宝重光章を受章

湯河原町民の川田順造さんが、秋の叙勲、瑞宝重光章受章の栄に輝きました。

川田さんは、東京大学教養学部教養学科文化人類学分科を卒業し、同大学大学院で博士課程を修了したのち、パリ第5大学でアフリカ研究では日本人として初めて博士号を受けました。

昭和37年に初めてアフリカを訪れて以来、時には3年以上にもわたって滞在し、通算して10年近く西アフリカで人類学的な調査を重ね、数多くの著書を執筆されています。

「わかりやすく書くことだけを心がけている」とおっしゃる川田さんの文章は、ノンフィクション部門で学校の教科書への採用率や大学入試への出題率がトップクラスで、最近では高校の入試にも出題されています。

東京外国语大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授、広島市立大学国際学部教授、神奈川大学大学院教授を経て、現在は神奈川大学特別招聘教授、同大学の日本常民文化研究所客員研究員です。



## 冬ほたる in万葉 12/18(土)

6回目を迎える『冬ほたるin万葉』が独歩の湯で開催されました。会場は、初夏にしか見ることのできないほたるをイメージした幻想的な光に包まれ、訪れた皆さんはロマンティックな夜の足湯を楽しんでいました。



◆心も体もあたたまります。